第15回

中田喜直 没15年 水芭蕉コンサート

いまから60年前の1955年3月、5人の作曲家（磯部　俶、中田一次、中田喜直、大中　恩、宇賀神光利=年齢順）が、頼まれて作る歌ではなく「自分たちが創りたい歌を作ろう」という思いから結成したのが『ろばの会』でした。そして死を予感したからでしょうか、そろそろ解散した方がいいだろうとの中田喜直の呼びかけで「ろばの会さよならコンサート」が開かれたのが2000年3月、その年の5月中田喜直は旅立ちました。『ろばの会』からは優れたたくさんの童謡が生まれ、その活動は日本の童謡界に大きな影響を与えました。今回の水芭蕉コンサートではその歩みと業績の一端をご紹介いたします。

水芭蕉コンサート実行委員会

中田喜直

岡崎裕美

たいらいさお

篠崎仁美

稲村なおこ

出演

大中　恩　（お話）
眞理　ヨシコ　（司会）
たいらいさお　（歌手）
岡崎　裕美　（歌手）
稲村　なおこ　（歌手）
篠崎　仁美　（ピアノ）
中田　幸子　（指揮・お話）
アンサンブル・メイ　（混声合唱）
菅原奈津子　（ピアノ）
大沢　聡　（オカリーナ）
<中田喜直賞受賞者>
大塚 道子　（メゾソプラノ）
古瀬 まきを　（ソプラノ）
武藤 道子　（作曲）
（歌：馬原裕子　ピアノ：森 裕子）
小金澤広人　（ピアノ）

企画・構成　牛山　剛

プログラム

～平和のうた（戦後70年を迎えて）～
みんなのなかへ
あの夏でした
だからその海をみない

「日本のおもちゃうた」より
海ほおずきと少年
紙風船

変奏的練習曲　（抜粋）
おばあさまの庭　（武藤道子 作曲）

～「ろばの会」結成60周年を記念して～
サッちゃん　（大中　恩 作曲）
びっくりしちゃったの　（中田喜直 作曲）
とんぼの思い出　（中田一次 作曲）
びわ　（磯部　俶 作曲）
おさるのゆうびん　（宇賀神光利 作曲）
他

2015年 5月16日（土）

14時開演（13時30分開場）

よみうり大手町ホール

TEL.03-6739-5838　（地図裏面参照）

《主　催》　水芭蕉コンサート実行委員会
《後　援》　国際ソロプチミスト横浜西／（社）日本童謡協会
《協　力》　奏楽堂日本歌曲コンクール／かながわ音楽コンクール
旭川「雪の降る街を」音楽祭中田喜直賞記念コンクール

全指定席　5,000円

《お問い合せ・チケット販売》　ナカダ音楽事務所　Tel.03-3586-1774　Fax.03-3584-4614

たいら いさお　（歌手）
長崎県佐世保市出身。東洋大学、文学座附属演劇研究所を経て歌手デビュー。NHKテレビ「おかあさんといっしょ」3代目“うたのおにいさん”、アニメソング歌手として活躍する。その後活動の場を広げ、童謡祭や各地でのコンサート、テレビ・ラジオ等に出演する。現在、子供から大人まで、メッセージ性のある癒しの歌声で幅広いジャンルの歌手活動を展開している。CD「美しき天然」オリジナル曲「ありがとうさようなら」発売中!

岡崎 裕美　（歌手）
東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。NHK教育テレビ『なかよしリズム』の歌のお姉さんとしてデビューし、6年間レギュラー出演。童謡、叙情歌、クラシック、ポップス、ミュージカルナンバーを中心に、世代と音楽のジャンルを超えたコンサートで活躍中。また、保育者を対象とした《音楽表現》の分野で講演活動を展開中。第23回日本童謡賞特別賞。（社）日本童謡協会賛助会員。 岡崎裕美 http://www.hiromi-hiromi.net

稲村 なおこ　（歌手）
国立音楽大学卒業。NHK「ワンツー・どん」の歌のお姉さんとして4年間レギュラー出演以来、3 世代をつなぐファミリーコンサートを展開中。そのシルキーボイスは、司会、歌の講習会、絵本の朗読、ナレーション、救心ほか CM ソングでもお馴染み。「稲村なおこ・心を紡ぐ歌 童謡～愛唱歌 1」好評発売中。歌の会・なおちビレッジ主宰。尾瀬の郷親善大使。受賞に第 1 回すこやか音楽大賞最優秀新人賞、第 28 回日本童謡賞特別賞受賞ほか。
稲村なおこ http://www.naochi.net/

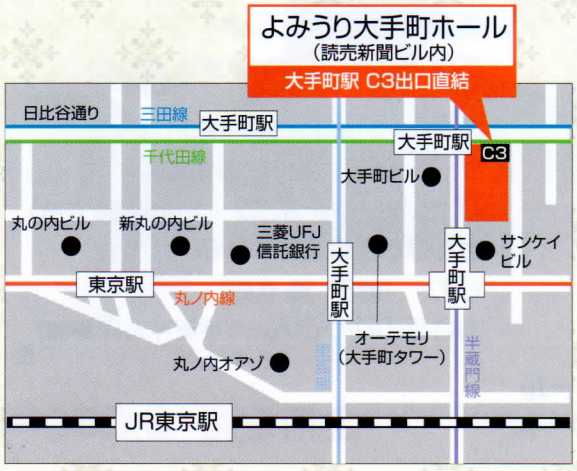
篠崎 仁美　（ピアノ）
桐朋学園大学ピアノ科卒業後、ジャズピアニストの父、篠崎哲也の影響を受け、ポピュラーピアニストとしてデビュー。バッハからニューミュージック、童謡など何でも弾きこなし、ダイナミックかつエレガントな演奏で魅了する。1984 年クラシックアンサンブル部門で「蓼科高原音楽祭奨励賞」1996 年「第 26 回日本童謡賞特別賞」を受賞。現在歌ってしゃべれるエンターティメンツピアニストとして、多彩に活躍中。

小金澤 広人　（ピアノ）
4歳よりピアノを始める。第29回かながわ音楽コンクールにて NHK 横浜放送局局長賞受賞、第30回かながわ音楽コンクールにて小学校中学年の部最優秀賞、ヤマハ賞、中田喜直賞受賞。門田あゆ子氏、杉本安子氏、草冬香氏に師事。夢はピアニスト。美術館が大好き。好きな食べ物は、焼きカレー、オムライス、寿司、果物など。お粥とアボカド以外は何でも好き。

大沢　聡　（オカリーナ）
国立音楽大学音楽学部器楽学科サキソフォーン専攻在学中にオカリーナと出会う。3 連オカリーナで 3 オクターブの音域をプロとして世界で初めて演奏した。日本各地でのリサイタルの他、イタリア、ドイツ、オーストリア、中国、韓国、台湾などでコンサートを開催、世界中から称賛される。2008 年度国際芸術連盟音楽賞受賞、第 3 回東京サミット音楽コンクール奨励賞受賞。国際芸術連盟専門家会員。全日本演奏家協会会員。トート音楽院渋谷校オオサワ・オカリーナクラス講師。魂から湧き上がる表現力が定評の次世代オカリーナ奏者。

アンサンブル・メイ（混声）
一人一人音楽で活躍している仲間が、中田喜直の混声合唱を歌うグループとして 2008 年に結成。美しい日本語とハーモニーをめざし、現在はプロのアンサンブルとして中田作品を中心に各地で活躍している。2010 年にライブ CD が発売され、全日本合唱連盟発行の「ハーモニー」153 号で推薦される。（CD『中田喜直の抒情をうたう』音楽出版ハピーエコー）
<Sop.> 岡島由起子・大塚恵美子・前田佳代　<Alt.> 森 康子・平木郁子
<Ten.> 飯沼 洋・河内一実・中村太郎　<Bar.> 坂下忠弘・三輪一茂

菅原 奈津子　（ピアノ）
フェリス女学院大学音楽学部ピアノ科を経て同大学院音楽研究科修士課程修了。アジア国際音楽コンクール・ピアノ大学生部門で第 2 位を受賞。また中国・西安にて受賞者記念コンサートに出演する。平成 19 年度旭川市新人音楽会オーディションで旭川市新人音楽賞を受賞。2011 年第 3 回日本ピアノ歌曲伴奏コンクール入賞。また上川合同庁舎の道民ホールにおいてリサイタルを行う。現在、ソロ及び声楽・合唱の伴奏など、幅広く演奏活動を行う。日浅美和子、米澤緑夏、S・ゼーバス、黒川浩、重松正大の各氏に師事。



※有楽町の「よみうりホール」とお間違えないようご注意下さい。

大中　恩　（お話）
東京音楽学校（現 東京藝術大学）作曲科卒業。『ろばの会』で「いぬのおまわりさん」「サッちゃん」をはじめ、長年こどものための音楽の創作と発展に尽くす。1957 年から 30 年間、自作のみを演奏する合唱団『コールMeg』を主宰。混声合唱曲・日々のわれらのレクィエム「煉瓦色の街」（1965 年）、女声合唱組曲「愛の風船」（1966 年）、男声合唱曲・蒸気機関車への讃歌「走れわが心」（1968 年）、混声合唱曲「島よ」（1970 年）では文化庁芸術祭奨励賞受賞。1961 年《第1回歌曲のタベ》を開催。以来、多くの声楽家の協力のもとに歌曲の作曲、演奏会を重ねる。日本童謡大賞、文化童謡賞。1989 年紫綬褒章受章。1995 年勲四等旭日小綬章受章。

眞理 ヨシコ　（司会）
東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。NHK テレビ「うたのえほん」初代“うたのおねえさん”。15 年間にわたって「おかあさんといっしょ」にレギュラー出演。これまでに、日本レコード大賞童謡賞、モービル児童文化賞、日本童謡賞、久留島武彦文化賞特別賞、童謡文化賞などを受賞。2011 年に歌手生活 50 周年を記念してつくられた CD「うたつむぎ」（日本コロムビア COCX―36737～8）は好評発売中。現在、東洋英和女学院大学名誉教授。日本青少年文化センター常任理事。福島県広野町童謡大使。

大塚 道子　（メゾソプラノ）
栃木県出身。宇都宮大学教育学部音楽科卒業。平成23年度奏楽堂日本歌曲コンクール審査員特別賞受賞。24年度同コンクール入選。平成26年度同コンクール第1位、合わせて中田喜直賞、木下保賞を受賞。オペラ「真説カチカチ山」、「第九」「戴冠ミサ」アルトソロ等出演。リサイタルを栃木県内にてほぼ毎年開催。現在、三縄みどり氏、青山恵子氏、塚田佳男氏、ロシア歌曲を岸本力氏に師事。日本歌曲＜友＞の会会員、日本演奏連盟所属。

古瀬 まきを　（ソプラノ）
相愛大学卒業、京都市立芸術大学大学院修了。第 15 回松方ホール音楽賞、平成 25 年度奏楽堂日本歌曲コンクール第 1 位及び中田喜直賞、第 22 回 ABC 新人コンサート最優秀音楽賞。「フィガロの結婚」バルバリーナ、スザンナ、「カルメル会修道女の対話」コンスタンス、「ランメルモールのルチア」ルチア、「魔笛」パミーナ、「ロメオとジュリエット」ジュリエットなど各地でオペラに出演。平成 25 年度文化庁新進芸術家海外研修制度研修員。

武藤 道子　（作曲）
武蔵野音楽大学音楽学部声楽学科卒業、同大学院修士課程作曲専攻2年次在学中。作曲を南さと子、声楽を藤原宣子、吉池道子、ピアノを鈴木佐登美、酒井起世子の各氏に師事。平成 26 年度福井直秋記念奨学生。歌曲・合唱曲を中心に作曲、編曲活動を行い、平成 26 年度奏楽堂日本歌曲コンクール第 21 回作曲部門中田喜直賞の部優秀賞受賞。主な作品に、独唱と2台ピアノのための《おおきな木》、女声合唱のための《また すぐに会えるから》など。その他歌曲多数。

馬原 裕子　（ソプラノ）
東京藝術大学卒業、同大学大学院修了。第 14 回奏楽堂日本歌曲コンクール第 1 位（中田喜直賞）受賞。第 3 回長久手オペラ声楽コンクール第 1 位。第 77 回日本音楽コンクール第 3 位。ドイツにて研鑽を積む。オペラでは、東京オペラの森『エレクトラ』、東京二期会『フィガロの結婚』、新国立劇場鑑賞教室『ラ・ボエーム』、東京・春・音楽祭『ファルスタッフ』、日生劇場『アイナダマール』（日本初演）等に出演。宗教曲等でオーケストラとの共演も多い。二期会会員。

森　裕子　（ピアノ）
東京藝術大学附属高校、同大学を経て、同大学院修士課程ピアノ専攻修了。シュトゥットガルト国立音楽大学留学、コンラート・リヒター氏に師事。チューリッヒ国際マイスタークラスでは、ブッフビンダー氏に師事。ソロ活動では4回のリサイタルを開催、NHK-FM「名曲リサイタル」出演。声楽や器楽の共演ピアニストや室内楽にも力を入れており、邦人作曲家の初演も数多く携わっている。第 12、14、15 回奏楽堂日本歌曲コンクール優秀共演者賞。第 75 回日本音楽コンクール木下賞（共演賞）。故谷 康子、中山靖子、田辺 緑の各氏に師事。東京藝術大学講師、二期会オペラ研修所ピアニスト。日本演奏連盟会員。

中田 幸子　（指揮・お話）
フェリス女学院大学音楽科卒業。声楽を三宅春恵氏に師事。指揮法を山田一雄氏に学ぶ。フランス、ナント市での国際声楽コンクールをはじめ、合唱、オペラオーディション等の審査員を数多く務める。又、多くの合唱の指導、声のトレーナーとしても活躍している。現在、神戸市混声合唱団音楽監督、女声合唱団「みずばしょう」、「アンサンブルフリージア」、混声合唱「アンサンブル・メイ」等の指導及び指揮者。フェリス女学院評議員。神戸市演奏協会理事。国際ソロプチミスト会員。横浜音楽文化協会会員。作曲家 中田喜直夫人。

よみうり大手町ホール

東京都千代田区大手町1−7−1 読売新聞ビル内　TEL.03-6739-5838

大手町駅　C3 出口直結　（　）内は出口までの所要時間

東京メトロ　○千代田線（徒歩1分）　○半蔵門線（徒歩3分）
○丸ノ内線（徒歩5分）　○東 西 線（徒歩5分）

都営地下鉄○三 田 線（徒歩4分）

JR東京駅より徒歩10分